

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	ゲムシタピン+ネダプラチン
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	進行・転移性 尿路上皮がん
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Ur-30
登録日・更新日	2015年8月25日
削除日	
出典	Asian Pac Cancer Prev,16(6),2483-2487
入力者	

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	アクプラ	10,50,100mg	70mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	2時間	day1
	生理食塩液	500mL				
No.2	ゲムシタピン	200mg, 1g	1000mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	30分	day1.8.15
	生理食塩液	100mL				

1コースの期間	28日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(1 日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	<p>【延期基準】 day1 WBC<3000/ μ L、Plt<10万/ μ Lのときは1週間延期 Ccr < 30 day8,15 WBC<3000/ μ L、Plt<7.5万/ μ L 【減量基準】 Grade2以上の有害事象が現れた場合は両薬剤とも25-50%減量</p>
前投薬	グラニセトロン+デキサメタゾン
その他の注意事項	ハイドレーションとして生理食塩液 1Lを2時間かけて投与する

記入者	塚田 麻実
確認者	大山 優